

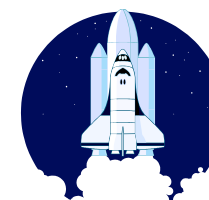
御中

特許庁登録の知財「アトラクション型ワークショップ」(権利者:戸村智憲(担当講師))を活用した自ら考え言われなくても進んで快く動く自律性の習慣を徹底する、一見して楽しい状況設定で内面を見つめ直し限界を超える厳しい訓練でスキルを磨きあげる「ソフトな鍛錬」の研修です



階層別 社員活性化研修

(ベテラン役職員 & 定年再雇用役職員向け)



The Space Training Camp for Senior[®]戸村

研修パッケージご案内・ご提案書

日本マネジメント総合研究所合同会社 (JMRI, LLC.)
プログラム開発・総合監修・担当: 理事長 戸村智憲
〒107-0062 東京都港区南青山2-2-8 DFビル5階
電話: 03-6894-7674 FAX: 03-6800-3090
メール: info@jmri.co.jp ウェブ: <http://www.jmri.co.jp/>



はじめに：ご提案にあたって

【よくある社員の自己変革研修・活性化研修の3パターンとそれぞれの弊害】

◆精神論での根性注入型の研修

→メリット： 心理的に追い詰め限界を超える体験をすることに一定の意義はあり得る

→デメリット： ソーシャルメディアで研修中の画像・動画の不適切投稿で一気に「ブラック企業」の悪評も…

◆定番的な無難な型どおりの研修

→メリット： 他の講師でも担当できる人材量産型の研修で、従来の枠内で理解可能な定型的指導で無難

→デメリット： 激変する経営環境に適応し社会をリードしてきている有力講師でもなんでもないような講師が型どおりの指導内容と多少は情熱的に見える指導力で、型にはまった人材しか生み出せない言われたことを言われた通りにできる人材の量産で、経営陣の「この難局を打破できるような枠にとらわれない人材はいないのか？」と問われて人事部門が困る研修になりがち)

◆受講者に迎合するようなウケだけの楽しいチャラチャラした研修

→メリット： 受講者ウケだけは良くて参加意欲は高まって、楽しく過ごせて親睦は深まる

→デメリット： 経営陣の意向に沿った活力があり打たれ強いレジリエンスある自律的な人材育成に難あり
(研修というより、アウトドアやスポーツなどを通じた親睦会などや緩い研修だけでは、経営の厳しさに耐えて乗り越えられる人材育成に至りにくい「仲良し会」どまりのリスクあり)

【原理原則の「型」を知った上で、激変する経営環境で適応力・打たれ強さをもって自律的に考え動く人材へ】

◆「アトラクション型ワークショップ」による“The Space Training Camp”®をお薦めする理由

→上記3パターンのような、各メリットを採り入れつつ、「ブラック企業」の風評被害を避け参画意欲も高め楽しく学びつつ、ぬるま湯気分からビジネスの厳しさを実感する「ソフトな鍛錬」で、鉄を熱して何度も打ち直し「自ら何が問題かを見出しその問題に自ら答えを見出せる」自律的で主体的な人材育成を行います。

The Space Training Camp® の研修の特徴・目的・ねらい

■元 経営行動科学学会理事・兼・研究部会長で公認不正検査士(CFE)の戸村が編み出した集大成

【マネジメント論の学術面での論客であり実践者】

マネジメント系の学会で教授・院生などに対するワークショップや研究活動を統括してきた者として、いかにモチベーション・チームワーク・リーダーシップなどを高めるかを追求してきた知見をフルに生かした研修プログラム設計と「日本の人気講師ランキング3位」(日経産業新聞しらべ)の定評ある指導力の講師による他にない研修

【「負の人材」を「プラスの人財」に更生させてきた変革請負人】

弁護士や監査法人の会計士をはじめ、大手コンサル会社コンサルタントや人材研修会社の講師といった専門家を指導する講師として、また、公認不正検査士(CFE)として企業の不正行為者の不正を見抜き「負の人材」を改俊させ「プラスの人財」に更生させる厳しくも懐深い指導をしてきた経験を基に、認知行動療法的な要素を盛り込みつつ、受講者ひとりひとりの内面を見ずえる厳しい目と良い個性を多様に活かす温かい姿勢ある研修

【厳しく内面をえぐり出し自己変革を強力に進める際の「エグさ」をソフトに緩和して楽しく受け止める仕組み】

最近の若手・中堅・ベテランそれぞれの社員さんが強力的な自己変革に迫られる際に感じる「エグさ」を緩和し、参画意欲や研修中の楽しさを感じて頂きながら自らの内面を見つめ直し納得感と具体的な対応法を学び取って頂くための仕組みとして、「アトラクション型」の状況設定によるワークショップで、原理原則を学びつつ自分の個性の良さを活かして応用力・適応力・レジリエンスを内在化して自分の殻を破る「ソフトな鍛錬」のイメージを浸透させる工夫で仕上げた研修

→受講者さまが「宇宙飛行士トレーニング生」となり、講師扮する「宇宙飛行トレーナー」「管制塔指令官」

「宇宙飛行で訪れる先にいる異星人」(自分と異なる人：よくいる上司像・取引先相手像をモチーフ)から示される「宇宙飛行ミッション」を、わかるまでできるまで繰り返してトレーニングしながらクリアしていく過程を通じ、同じ「宇宙飛行ミッションのクルー(乗組員)」である仲間との深い協調性と自己と会社・社会で求められるギャップの理解を促進しつつ、ワンランク上のマナーや礼儀・チームワーク・会社組織における「ミッション」(社是・経営理念の浸透と日々の仕事)の工夫・ミッションクリアのために必要なコミュニケーション力や自社の深い理解と愛着に加え、自ら行動し考えて取り組んではじめてクリアできるミッションに取り組む研修です。

3つのプログラムをレベルに応じてご用意

- **若手層** (内定者・新入社員・若手社員) 向けの
The Space Training Camp for <BASIC>
 - 基本を知り能動的・自律的な人材に育てる
 - 型を知り応用能力を高め個性を発揮する人材へ
 - **中堅層** (自社の当たり前前に染まった方やぬるま湯体質な) 向けの
The Space Training Camp for <ADVANCE>
 - 今まで通りで良いという甘えをたたき直す
 - ダイバーシティ経営や経営変革の推進者を養成
 - **ベテラン管理職や定年再雇用などシニア人材** 向けの
The Space Training Camp for <SENIOR>
 - プライドをかなぐり捨てて自己を見つめ直す鍛錬
 - 自分より若い上司に仕えるケースなども想定し
世代間で異なる価値観・自らの多様化を促進
- ★ご多忙の場合は1日間または1.5日間の速習コース設定も柔軟に対応可能ですので、適宜、ご相談下さいませ。

The Space Training Camp for SENIOR ベテラン・シニア向け タイムスケジュール案（1日目） 開始・終了時間はご要望にて調整

9:00-

トレーニング・キャンプ集合（御社指定会場に集合）

（特別な設備や会場設営は不要です：画像・映像・小道具等で宇宙飛行士トレーニングの場のような演出を工夫致します）

◆オリエンテーション

ミッションクリア（研修での繰り返し鍛錬テスト）に挑む際の楽しむ・自分で考える習慣・自分で動いていく習慣などの説明

ウォーミングアップ： 自己分析と他者評価による各自の宇宙飛行ミッション(研修中)におけるコードネームづくりワーク

①管制塔からのミッション・レクチャー

◆年下に慕われる「愛され宇宙人」（年配の役職員）としての関わり方、年下上司に対する接し方、ダイバーシティ経営や世代間で異なる価値観など基本・応用など理解を促進する双方向での講義

②「宇宙食」（昼食） ミッション

◆昼食という場や時間も無駄にしないさりげない指導

「宇宙人」（年下上司や悩める部下など）といっしょにランチをとる際のさりげない思いやり指導・声掛けや気遣いなど、ランチの場を通じて和気藹々と食べながら学んでいく

③スペース・ミッション

◆海王星への宇宙飛行

海王星人との遭遇：「地球」（自社）を代表する宇宙飛行士として、海王星人との友好条約締結というミッションをクリアせよ！

→年下の役職員や年下の上司に対してのコミュニケーション力

→海王星人を快くさせて適切な指導力や懐深い接し方を習得

→**スペース・クライシス発生：サプライズ・トレーニング**

もしこの場で海王星大洪水（災害）が起きたらどうする？

（研修中にサプライズで問いかけ・防災/危機管理の理解促進）

④管制塔からのミッション・レクチャー

◆グローバルな「宇宙人」としての「宇宙法」（コンプライアンス）に沿った対応、年配者が侵しがちな人権侵害・ハラスメントや長年のクセで犯すミスなどについて双方向での講義

DAY 1 終了 一旦解散にて自由に宇宙遊泳（解散・自由行動）

<宿題> 「地球」の存在意義(社是・経営理念)や活動・事業内容や社会貢献活動など自社について自ら調べたり質問したりして書き出す宿題をやってきてもらう

★御社社員さまなどをアシスタント（宇宙飛行ナビゲーター）として配置して頂ける際は、受講生から質問や依頼があるまでは一切指導や介入をしないでいただき、質問の仕方やタイミング・依頼の仕方や礼儀などが悪い場合は、どんな風に質問されたり依頼されたら嬉しいかという点となぜ今の質問の仕方や依頼の仕方が良くないかをお話しして頂き、改めてグループ内で質問・依頼の仕方を考え直してから質問・依頼に来るようにして差し上げて下さい。（いなくても問題ありません）グループ編成はできるだけ普段顔を合わせない人同士を同じグループに配置。

★オリエンテーションにて、ミッションクリアに挑むための研修中のルールやグループワークでの決まり（相手の意見を頭ごなしに否定しない、楽しんで取り組む、自分から質問・依頼する習慣をつけることなど）をお話し致します。

★ミッション・レクチャー（講義）において、御社でお悩みの点をクリアできるよう、インプットも行います。ご要望に応じ内容を調整可能でございます。ベテラン人材の活用・登用でお悩みのこと、シニア人材が定年再雇用されたものの「定年再起動」に至っていない不活性な状態や、世代間で異なる価値観・多様性を活かす年配者ならではの懐深い対応などについてお話し致します。

★「宇宙食」（昼食）ミッションでは、ちょっとした時間に後進を育てるために重要な指導的内容のお話しや、世代間ギャップを超えて共に協調して働きあうためのコミュニケーションなどについてもお話し致します。

★海王星ミッションの年下役職員・年下上司に対する好感ある接し方は、ミッションクリアに必要な条件設定として、講師扮する海王星人（よくある部下・年下上司などをモチーフ）が「心地よいと思える」「頼りがいある年配者と思える」ことに設定していますので、型どおり機能的に対応するだけではなく、自分なりに声掛けや接し方ひとつから工夫して相手にどう接すれば心地よいと思ってもらえるか、どう立ち居振る舞えば信望を厚くしていけるかなどを、自ら考え工夫し行動に移して頂けるまで合格(ミッションクリア)を出しません。

18:00-

The Space Training Camp for ADVANCE ベテラン・シニア向け タイムスケジュール案（2日目） 開始・終了時間はご要望にて調整

9:00-

トレーニング・キャンプ集合（御社指定会場に集合）

- ◆前日のクリアまたはグループによりクリアできなかったミッションの振り返りと復習トレーニング

⑤スペース・ミッション

◆冥王星への宇宙飛行

冥王星人との遭遇：地球人(定年前や定年後の再雇用)のあなたの幸せってなに？

講師開発のバランス・スコアカードを援用し簡易化した論理的思考ツール「幸せマップ」（◎戸村）づくりを通じたワークにおいて、従業員満足から「従業員幸福」に至るための自己変革・明日から取り組む自己課題の明確化などを促進するワーク

⑥「宇宙食」（昼食） ミッション

- ◆かつての部下で今は年下の異性の上司（講師）と同席でのランチや会食などの留意点と年齢や性別などによらず、公平に健全な関係で接しあえるためのコツを食事を取りながらさらっと学ぶ

⑦スペース・ミッション

◆銀河への宇宙飛行

銀河人との遭遇：「地球」（自社）の良さを見直そう！グループワークを通じて、「地球」の素晴らしさと自分たちの考える社是・経営理念とそれらの具体策などをまとめる、グループでのディスカッション方法（KJ法など）やプレゼン熟練スキル・フォロワーシップの育成・互譲の姿勢や相手の尊重模造紙・ポストイット・ペンを利用し、いかに自分の考えをまとめつつ、相手にわかりやすく熟練者として相手を包み込むように図解や説明を交えて伝えるかについて学ぶワーク

⑧スペース・ミッション

- ◆銀河人に地球の良さを伝え、銀河人から地球人に宇宙金貨を「投資」してもらうために、地球の存在が宇宙社会にどう貢献するかを、相手にわかりやすく具体的に伝える、社会貢献の意識を持つ、自社を理解し見つけ直すきっかけを持つ、プレゼンの熟練スキルやトーク術の総合力をもって最終ミッションクリアに挑むワーク

地球への帰還と管制塔からの講評：

The Space Mission Certificate（修了証）授与、未来の自分への手紙（受講半年後に御社内部にて受講者様にお渡し頂くもの）回収、講師講評をもって終了

18:00-

★前日のことはもう過ぎたことではなく、2日目は前日できるまでトレーニングしたことが2日目に取り組むことと併せてできていなければ不合格として、何度もできるまでソフトに鍛錬します。

★冥王星ミッションでは、簡易な例題をこなしたうえで、オリジナル開発の「幸せマップ」作成ワークと講師扮する冥王星人（年下部下や年下の異性の上司像をモチーフ）に、同じ会社で働く自分たちとして求めるべき幸せは何なのか、また、その幸せに至るために具体的に身近に明日から取り組むべきものは何かについて考え、納得できるわかりやすく要点がまとめられた説明を冥王星人に対してできるまで合格を出さず何度も考え直し工夫し直してミッションクリアにトライして頂きます。2日間を通じてミッションは、グループごとの勝ち抜け方式としており、ミッションクリアして合格したグループは、他のグループの支援やアドバイスをする側に回り、グループ間での勝ち抜け競争意識と同時に、勝ち抜けたグループはサポート役をすることで協調性や相互の育てあいのリーダーシップ・フォロワーシップなどの要素を促進します。

★2日目の宇宙食（昼食）ミッションは、かつての部下で年下の異性の上司のと一緒に会食をする場で、熟練した年配者ならではの気遣いと、年下で上司となる者の胸の内についてもお話し致します。

★銀河ミッションでは、1日目終了後の宿題をベースに、自社について知り惚れ直して愛着を持っていただきつつ、自分たちがどう仕事に組み込みどんな自社の事業を推進することでどう社会に役立つのかについて、銀河人（よくあるステーキホルダー像をモチーフ）に対して、自分たちなりに考え、考えをまとめ、まったく自社や自分たちについて知らない相手に対してわかりやすく納得できるよう説明できる熟練のプレゼン資料作成を行って頂きます。その上で、銀河人に対してグループごとにプレゼンおよび年配者ならではの高級トークをして頂き、1日目からやってきたことが、単にぶつ切りのテーマごとの研修内容を聞いただけではなく、それぞれのテーマ・課題について学んでいたことが実際に互譲の姿勢やフォロワーシップをもって実践できるまで合格を出しません。他のミッション同様に、グループ勝ち抜け式で勝ち抜けたグループは合格できていないグループの支援に回り、指導する側と指導される側の両面を体験して頂きます。

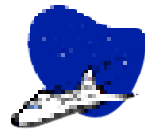
スライドのサンプルイメージ①



ウォーミングアップ：コードネーム作成 12:00まで

就職活動で既に習得してきた自己分析から、自分はこの人
人間だということを仲間に知ってもらいましょう。

- ①簡単な自己分析(個人ワーク)。10分間程度
- ②インストラクターに自己紹介してみましょう。各自3分間でプレゼン前に出てインストラクターと他の宇宙飛行士に「私はこんな人」「私はこんなことをしたい」など、3分間の自己プレゼンをしましょう。事前ワークに沿って質問するかも。他の宇宙飛行士が「あなた」を理解しやすいよう、また、あなた自身の強みや弱みなどを、アピールしたいことだけでなく、宇宙飛行でサポートしてほしいことや悩みや課題など、自己開示できるようにしてみましょう。



- ③宇宙飛行士同士でお互いに、仲間の「コードネーム」を作成し、名札に書いて2日間のスペース・ミッションのコードネームとします。

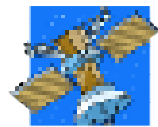
Sample Sample Sample



管制塔からのミッション・レクチャー① 13:00~14:00

宇宙という広い社会で望まれる新入社員さんの言動や姿勢はどんなことがあるのでしょうか？

- 身近なところにある事に「なぜ?」「どうして?」を繰り返して5回問う
- 「常識」と思っている事を疑ってみる事から新しい「常識」が生まれる
- 当たり前、恒例だからやる事、何気なく受け入れている事に疑問の目を向ける事から新しいビジネスが生まれる
→ 疑問は答えを求めず、なぜかという疑問を繰り返すことにより、自分の力で考え、自分で答えを出せるようになる
- 過去に学んで、そこからあなたのオリジナルなやり方を見出す
- 破壊的な批判ではなく、建設的批判を協調性をもって行う

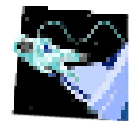


宇宙食(ランチ)と宇宙での異星人との会食 12:00~13:00 宇宙食(ランチ)の楽しみ方

宇宙食(ランチ)の時間です。宇宙社会では漫然とランチを食べれば良いだけではないかも...

★これから旅立つ星々で、異星人に失礼のないよう、宇宙会食のマナーを身に付けておきましょう

- ①ランチの時間になったら、あなたは宇宙実験棟(職場)でどう行動しますか?
- ②何に気を付けておく必要があると思いますか?
- ③実際に宇宙会食の場で、どんなマナーに気を付ける必要があるかについて、宇宙会食しながらインストラクターとやりとりしましょう。



管制塔からのミッション・レクチャー① 13:00~14:00

宇宙という広い社会で望まれる新入社員さんの言動や姿勢はどんなことがあるのでしょうか？

- 最も基本的なこと、「報告」「連絡」「相談」(ホウ・レン・ソウ)
- 報告は「報告」は、自分がやったことを上司や関係者に知らせる行為。連絡は「連絡」は、自分がやるべきことを関係者に知らせる行為。相談は「相談」は、自分が分からないことや困っていることを関係者に相談して解決すること。
- 自分にとって「恥」と思える事、「失敗した事」、隠しておきたい事を積極的に「ホウ・レン・ソウ」する
- 一瞬は恥かたとしても、大勢の目には見えていない。あなたの仕事に対する信用を落とすのは、いいことばかりは見えて悪いことも多くあります。隠して置くと、悪いことばかりが目立つようになります。



(C)2014, Tomonori Tomura, All Rights Reserved.

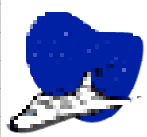
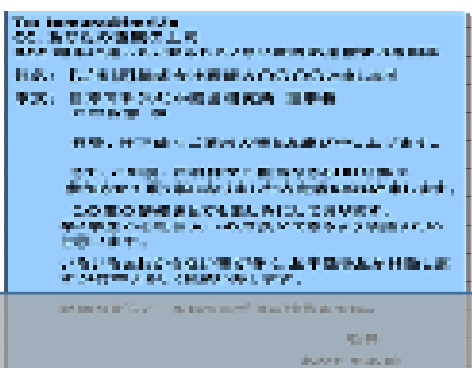
(C)2014, Tomonori Tomura, All Rights Reserved.

スライドのサンプルイメージ②

管制塔からのミッション・レクチャー①
13:00~14:00

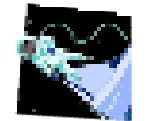
宇宙という広い社会で望まれる新入社員さんの言動や姿勢はどんなことがあるのでしょうか？

- 中間的な書き方例
⇒既に会っている相手
→親近感を出したい
などなど
- 口上の人には、道押
のような副文をつけ
ない。
- 講師や大学教授や
自社開催のセミナー
講演時に「様」ではなく「先主」としておく



スペース・ミッション② 火星への飛行
14:10~16:40

さあ、準備はいいですか？
おやっ、火星に到着しました！(ワープしてあっさり到着...)



Sample Sample Sample

スペース・ミッション② 火星への飛行
14:10~16:40

火星人との友好条約をむすぶため、宇宙飛行士として地球を代表する礼儀とマナーであいさう＆やりとりしよう！

「管制塔よりスペース・ミッション宇宙飛行士へ
ただいまより、火星人のプロフィール・データを送信する。
地球を代表して友好関係を築いて、友好条約を結ぶための
関係を良くしておきましょうね。以上。」

- 【管制塔から送られてきた火星人のプロフィール・データ】**
- ・マナーや礼儀が思いのほかリベラルで結構ゆるい
 - ・年齢を気にしない火星人は性別も大分ゆるい
 - ・礼儀が火星人には結構厳格で礼儀が厳格
 - ・火星人も地球人の命は大切に思っている
 - ・価値観が異なることを前提に話し合おう



スペース・ハザード② 火星での隕石衝突
大也震発生...あなたはどうする？どう備える？

火星人との友好関係を結ぼうとしていたら、突然の揺れが...
あなたはこの場で何をどうする？普段からそなえている？

もしも火星で地震や隕石衝突が起きたら、火星人はパニックに陥りやすい。あなたは冷静に対応できる？

もしも火星で地震や隕石衝突が起きたら、火星人はパニックに陥りやすい。あなたは冷静に対応できる？

スライドのサンプルイメージ③

スペース・ミッション④ 木星への飛行
09:00~12:00

木星人に宇宙飛行士としてあいさつ&やりとりしてみよう！
幸せを求める木星人に、あなたの幸せを語ろう！

管制塔よりスペース・ミッション宇宙飛行士へ
ただいまより、木星人のプロフィールデータを送信する。
地球を代表して友好関係を築いて、友好条約を結ぶための
関係を良くしておくよう求める。以上。」

- 【管制塔から送られてきた木星人のプロフィールデータ】
- ・基本的にやさしい-自分の幸せを願う人に友好的
 - ・不幸せなことは大嫌い-願望されるかも...
 - ・相手の幸せについて詳しく聞きたいがとくも聞きたくなく
 - ・木星人以外の他人との友好条約の構築を望んでいる
 - ・心身の健康診断がすべて正常かどうかで不安

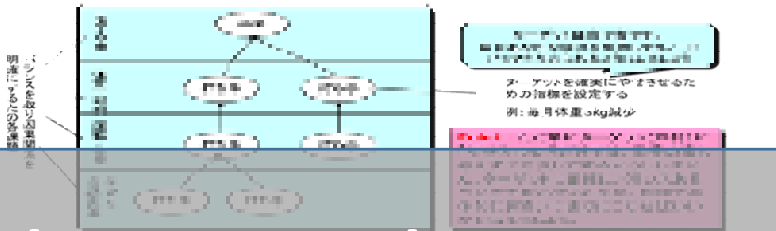
「アッコ、早く帰って
たいな...
帰りたい...帰りたい...
帰りたい...帰りたい...」

スペース・ミッション④ 木星への飛行
09:00~12:00

木星人との友好条約をむすぶため、宇宙飛行士として
木星人フォーマットであなたの幸せを相手に伝えよう

Missionに用いるプランのフォーマット

- MISSION進行にあたり、内容が遊戯できる下記のフォーマット例を参考に用いてみましょう。
- 「モチベーションを上げる」といっても、健康を害するようなやせ方は不可。バランスよくやせる事を意識し、ターゲットである戸村が体重を減らし、MISSIONを完遂できるプランを立ててほしい。× それぞれの課題内の因果関係ある打ち手について指図を徹底してきましょう。

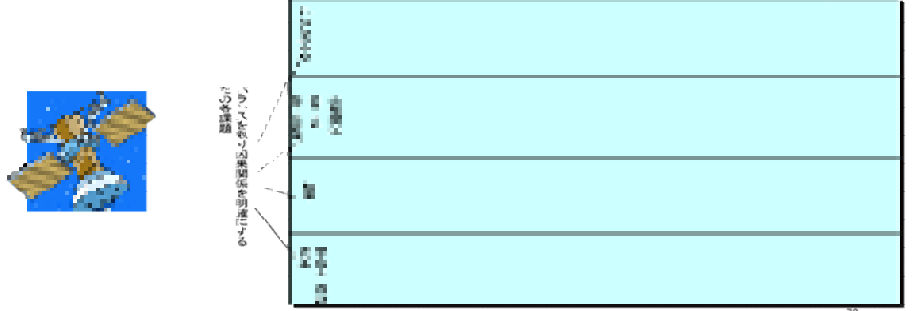


Sample Sample Sample

スペース・ミッション④ 木星への飛行
09:00~12:00

木星人との友好条約をむすぶため、宇宙飛行士として
木星人フォーマットであなたの幸せを相手に伝えよう

木星人フォーマット 幸せマップづくり



スペース・ミッション⑤ 七星への飛行
13:00~16:00

七星人に宇宙飛行士としてあいさつ&やりとりしてみよう！
セレブ惑星の土星人に、地球(わが社)に投資してもらおう

グルーブワーク

地球の 魅力など	火星の 魅力など	金星の 魅力など	木星の 魅力など
地球の 魅力など	地球の 魅力など	地球の 魅力など	地球の 魅力など
金星の 魅力など	火星の 魅力など	木星の 魅力など	土星の 魅力など
地球の 魅力など	火星の 魅力など	地球の 魅力など	地球の 魅力など

思いついたこと-感じたこと-聞いたこと-見たこと-調べたことなど、いろんなアイデアや感想をポストイットに書き出して貼っていきこう

似たようなものがあれば、重ねて貼ってグルーピングする

グループストーリーマップという手法とKJ法の初歩的なものを体験してみましょう！

トレーニング修了証のサンプルイメージ



無事に全日程をフルにご参加頂き、一定の成果をあげて頂いた方には、みなさまにコースご修了のあかしとして、トレーニング修了証を開発・監修・担当の戸村のサインおよび弊社の社印入りで贈呈致します。

研修後に「宇宙ポスト」に「投函」頂く「未来の自分にあてた宇宙手紙」とともに、研修後に頑張って自分の殻や限界を超えて頂いた思いを、修了証や宇宙レターを見るたびに思い出して頂けるようにしております。

事前に受講者さまのフルネーム（漢字とローマ字表記両方）をお知らせ頂けましたら、個人名と御社名入りの世界でひとつだけの修了証を作成させていただきます。（ケースに応じまして、発行・贈呈なしの場合もあり得ますので、詳しくはお問い合わせ下さいませ）

よくあるご質問と回答

【その1: テキストについて】

ビジネスパーソン必須の知識や基本・型を知って頂く上で、「宇宙飛行センター管制塔からのミッション・レクチャー」として、主催者さまのご要望を踏まえた上でインプットして頂くスライドをご用意致しますので、そのスライド部分に関しまして、テキストとして配布させて頂く予定でございます。

なお、メモを取ることに時間が割かれないう、なるべくお話しさせて頂く内容をご理解頂き応用が効くように、スライドは詳細な記載となりますので、おそらく、他の研修会社さまがご用意になるようなありきたりのテキストより内容は濃いスライドを配布資料テキストとしてお届けさせて頂く形になろうかと思われれます。

【その2: 後日程の研修との兼ね合いについて】

後日程をご担当の講師の方に色々とお願ひするのは申し訳なく、また、「型どおり」というより、「強制的に型にはめる、教育(エデュケーション)というより洗脳・教化(インドクトリネーション)」が問題ではございますが、2日間フルに小職にて担当させて頂く中で、型を知り自分の個性に応じて応用していける力を養わせて頂きますので、「型どおり」のことをなさっても、応用編的なお話であっても、その意図や意義を見抜く素養をつけさせて頂けるようにして参ります。洗脳・教化でなければ、「型どおり」の指導の中にある物事のセオリーや型については、それぞれの講師の方がそれぞれにご指導頂いて全く問題ございません。

【その3: ミッション・クリアについて】

よくあるご質問でございます。

ミッションは取り組む過程で、各階層の社員さま・管理職等としての一定の合格レベルに達しているとしても、安易に合格を出さず、もう一工夫やもう一歩レベルアップ・ランクアップして頂くよう、あえて何度か突き返し鍛錬を積んで頂きます。もちろん、よくできた方は合格とさせて頂き、達成感を味わって頂きつつ、他のミッション・クリアに至っていないグループのサポート・応援に回って頂きます。

ここで、各階層での通常レベルの合格点をもって合格(ミッション・クリア)することが最終目的というよりも、ミッションをクリアしようと何度か自分で考え、自分たちで動き、創意工夫を重ねるのがミッション・クリアより重要なプロセスとして設定しております。

そのため、あえて合格(ミッション・クリア)としないで、くやしさを次のミッションや本番としての職場における仕事ではもっと集中して工夫をこらして頑張ろうという内発的な動機付けと自律的な心理を養成して参りますので、クリアされなかったグループの方々がいらっしゃる方が、安易に物事はなんでもクリアできるもの、という思いを植え付けてしまうより、研修効果は高まります。

もちろん、ミッション・クリアのハードルを受講者様の状況・心理に合わせて調整致しますし、クリアされなかった方々も、他の講師の方による研修やチェックテストでは「合格」「太鼓判」を押されるころまでは鍛錬致しますので、クリアするかどうかより、その過程を重視していることとお話し頂ければ幸いです。

【その他: 事前課題みたいなもの】

文書作成やメールでのやりとりの基本を知って頂くために、可能でしたら事前に講師にメール(メルアドなど個人情報の関連で問題があれば、主催者事務局さまにて回収・まとめて小職に送付でも形式は問いません)で、研修にあたってのご挨拶メール文面を送って頂いたりしております。

ミッション・レクチャー(講義部分)で、実際に書く社員さま・管理職の方々などがお書きになった文面(差し障りのある箇所は伏字などの対処を致します)をいくつかスライドにてご紹介し、添削というかメールを送る側の感覚と受け取る側の感覚について、ギャップや改善文例などをご紹介・指導させて頂いたりすることも多いです。

文書作成の型を知って頂くにも、延々と講師側の用意したひな形・テキストだけで進めるより、実際にご自分で書かれた文面を、どんな観点でどう見られ、どう改めるべきかという指導にて、生きたテキスト化していく方が、より身につまされ身近なものとしてご理解頂きやすいようです。

開発・監修者・担当講師プロフィール：戸村 智憲（Tomonori Tomura）

日本マネジメント総合研究所LLC 理事長 コーポレート・ガバナンス・アワード 主宰
 公認不正検査士（CFE）、MBA（経営管理学修士号）、ビッグデータ・ストラテジスト、
 ICGN(International Corporate Governance Network)会員、日本取締役協会 会員、
 大手企業役員OB組織（一社）ディレクトフォース会員（最年少）、米国心臓学会認定 救命救急
 資格者（AHA BLS HCP）、上級救命技能認定（消防庁）、米国連邦航空局自家用飛行機パイロット、
 第一級小型船舶操縦士、第三種放射線取扱主任者： 国家資格（文科省 原子力規制委員会）、
 海上/陸上/航空特殊無線技士、防災士など



日本の人気講師ランキング3位にランクイン（注）した、**一見して難しいことをやわらかく楽しく解説し、一見して簡単に見えしがちな物事の奥深さに切り込む講演・指導が各地で人気の講師**です。（注：日経産業新聞「啓発に効く講演会選び」）
 激変する経営環境に適応するためのオリジナルで新たな対策・経営手法をはじめ、スタンダードなテーマについても新たな切り口や学際的なアプローチの観点から、**「知恵づくり職人」**（@戸村）として新たな気づきをお届けしています。
 経営顧問/アドバイザー、講演/研修（年間120講演程度）、執筆（28冊以上）の3つの柱で、上場最大手の民間企業で役員研修から新入社員研修や内定者研修をはじめインターンシップ生の指導など・官公庁・自治体・医療福祉機関・IT団体・労組・商工会議所など、全国各地で各種テーマを展開し、多くのリピートご依頼を頂いております。TV出演やTV番組の監修をはじめ、雑誌連載、大規模パネルディスカッション登壇など精力的に活動中。

早稲田大学卒業。米国MBA（経営管理学修士号）修了。全米トップ0.5%のみに人物評価・成績評価等により授与される**全米優秀大学院生を受賞**。米国博士後期課程(Ph.D)中退。**国連勤務**にて、国連内部監査業務の専門官、国連戦略立案業務専門官リーダー、**国連職員研修特命講師**、国連主導の世界的CSR運動である「国連グローバルコンパクト（UNGC）」広報・企業誘致業務などを担当。国際的な職場にて、自ら、ダイバーシティや**グローバル人材育成**・コンプライアンス・リスク管理/危機管理・監査指導・経営倫理・人権指導・倫理指導などに当たりつつ自らも実践する。民間企業にて、企業役員として人事総務統括や監査統括、**岡山大学大学院非常勤講師**、経営行動科学学会理事・兼・東日本研究部会長、日本経営協会総合研究所（NOMA総研）顧問、IT企業の（株）アシスト顧問（代表：ビル・トッテン）、上場IT企業のJFEシステムズ（株）アドバイザー、JA長野中央会顧問、三菱商事子会社の人材派遣/紹介企業（株）メイツのエグゼクティブアドバイザー、**サミット会場となったホテルでの支配人**としての指導（国際的なマナー・礼儀作法・ホテル運営・セールスの仕組み作りなどに携わる）、震災復興支援フォーラムin東京の主宰などを歴任。指導先は上場最大手企業から中堅中小企業・電力企業・インフラ企業や、官公庁・地方自治体（倫理研修・人権研修・公開講座基調講演など）をはじめ、商工会議所・業界団体・フォーラムやイベントの基調講演、医療福祉機関、看護協会（師長向けセカンドレベルコース）、労働組合、農協、青年会議所など幅広い業種業態において登壇。著書28冊。わかりやすい自己啓発本として『ワンランクアップするための戦略脳のつくり方』（明日香出版）から学術専門書『企業統治の退廃と甦生』（中央経済社）など堅い高度な書籍まで幅広い執筆活動。**NHK「クローズアップ現代」TV出演**・NHK(Eテレ)「めざせ！会社の星」専門家ゲストTV出演・BS11報道番組「インサイドアウト」でのコメンテーターTV出演や、**池上彰氏のわかりやすい番組を指導する監修者**としてテレビ朝日「そうだったのか！池上彰の学べるニュース」番組監修者として同氏の解説コメント指導やプロデューサーやディレクターへの指導などテレビを作る側としても活躍。

研修費用等について

- ◆ 弊社に直接ご依頼の場合と、研修会社さま・講師派遣会社さまなどを介してご依頼頂く場合によって、それぞれ会場を借りて開催や自社会議室などを利用しての開催の場合やその他もろもろの状況に応じて費用や手続き等が異なるケースがあり得るかと思われまますので、主催社さま、各研修会社さま・講師派遣会社さまなど、ご担当の方からご予算やご事情・お悩み・現在の課題などにつきまして、弊社またはお取扱いご担当者さまにお問い合わせ下さいませ。
- ◆ **弊社にてワンストップで会場手配・テキスト類の印刷等手配・使用機材の手配・その他の対応も可能でございます。**
- ◆ **BASICコース、ADVANCEコース、SENIORコースの単体でもセットでもいずれでも対応可能でございます**ので、御社にてご入り用のコースをご検討頂ければ幸いです。
- ◆ 各主催者さまにおかれましても、また、各研修会社さま・講師派遣会社さまにおかれましても、ボリュームディスカウントやリピート割引などにてご依頼頂ける案件数などに応じまして、よりリーズナブルな費用にてご提供させて頂くことも可能でございますので、弊社またはお取扱いのご担当者までお問い合わせ下さいませ。
- ◆ 複数社さま合同での開催や公開型の研修対応なども、状況に応じまして柔軟に対応させて頂けるかと思われまますので、ご要望の際は事前に弊社またはお取扱い担当者さまにお問い合わせ下さいませ。

お問い合わせ先

- ◆ 本研修パッケージ各研修会社さま・講師派遣会社さまの各営業ご担当者さま宛て、弊社への直接ご依頼は弊社「The Space Training Camp担当窓口」宛てにてお問い合わせ下さいませ。